



出展したブース

7・0%増の240万4749トと大幅に増加。ベルギーも50・8%増の201万431トと200万ト台に乗せている。

輸入は過去最高の2200万トを記録した。しかし、ここ数年は中国のドレット輸出攻勢などにより電炉生産と鉄スクラップ輸入量が伸び悩み、15年には粗鋼生産約3150万ト、鉄スクラップ輸入量も1600万ト台まで減少していた。

同イベントでは一カ素フレーション用スチ

ブースの様子

研修会・臨時総会を開催

中部福床会

JFE建材の建材商品流通組織の中部地区福床会は1日、JFE建材神戸工場で研修会および臨時総会を開催し、約35人が参加した。冒頭、西川修司・JFE建材取締役神戸工場長は「神戸工場では



あいさつする西川工場長

デッキ類の西日本の拠点で道路商品や防災商品も製造している。熊谷工場の約5分の1の広さだが、狭いなりに工夫しながら稼働している。今年は6月で神戸工場が操業50年目を迎える節目。さらに50年先まで愛顧頂ける工場になるように努めていきたい」とあいさつした。

研修会では事務所神戸工場の概要、レイアウト、製品の製造工程などの説明が行われた。道路製品、防災製品、フットデッキ、QTEデッキなどの各種製造ラインを見学した。終了後、建築構造物・素材の基礎知識、床スラブ・デッキプレートの特徴、床製品力タロク改訂などについての説明会および、質疑応答が行われた。続いて開催された臨時総会では会則変更について審議された。

サハビリヤ 業績が大幅改善 16年連結純損失28億

タイ熱延製造最大手のサハビリヤ・スチール・インダストリーズは1日、2016年の連結純損失が28億3448万(約92億円)と前年より大幅に改善したと発表した。タイの熱延需要に大きな変化はなく、熱延価格は上がったが材料のストラブ価格も上昇し、営業損失は28億3448万と前年並みとなった。

前年は英国の高炉一貫製鉄所などの特別損失によって純損失410億を計上していた。16年の連結売上高は203億497万と0・9%減。支出合計は233億620万と0・5%減にとどまった。単独は純損失30億2883万、売上高199億5548万。

太陽光発電 施工展に出展

カナメ

金属屋根の開発・製造・販売などを行うカナメ(本社1宇都宮市吉原正博社長)は1日に東京都江東区の東京



出展ブース

ビックサイトで開幕した「第8回太陽光発電システム施工展」に出展している。第1回から連続で8回目の出展となる。開催は3日まで。

欧州の中厚板AD決定 中国・総務省が反論

【上海支局】中国・商務省の王賀軍・貿易救済調査局長は28日、欧州委員会が中国産中厚鋼板に反ダンピング(A・D)課税を課すことを決めたことに対し、「A・D調査への中国企業の協力を無視し、高額の税率を課すことで中国企業の利益を大

きく損害する」と非難した。欧州委員会は中国産中厚板に65・11

73・7%のA・D税を5年間にわたって課す。1月にも欧州委員会は中国製ステンレス鋼管のA・D措置を決定している。

前回出展時は工務店など約400人がブースに訪れ、100件以上の商談や引き合いにつながったという。

新聞記事の複製許諾は 本社IT事業局へご相談を 請求下さい。

USスチール 社長にバリット氏

ロンギ氏、CEOは継続

米高炉大手のUSスチールはこのほど、デビッド・バリット副社長にロンギ氏をCEOに就

は引き続きCEO職と取締役を務める。バリット社長が日々の業務を執行し、ロンギCEOは戦略的な課題に集中する。